

3号機補助ボイラ建屋における自動火災報知設備の作動(非火災報)について

平成 17 年 11 月 16 日

発生場所	3号機 補助ボイラ(※)建屋
発生年月日	平成17年11月15日
発生時の状況	平成17年11月15日午後4時50分、3号機補助ボイラ建屋(放射線管理区域外)において、自動火災報知設備が作動しました。 直ちに現場の確認を行い、午後4時56分、火災ではないことを確認しました。
原因	補助ボイラの定期検査を実施しており、検査時の余った蒸気を検査時のみ使用する蒸気排出配管を経由し、屋外へ排出しておりました。 現場を調査したところ、蒸気排出配管の屋外に出た直後の箇所に、腐食による穴が空いていることを確認しました。 この穴から漏えいした蒸気が配管貫通部から建屋内に浸入し、天井に設置されている感知器を作動させたものと推定しました。 なお、この蒸気には放射能は含まれておりません。
対策	蒸気排出配管の腐食が確認された箇所について補修を行います。 念のため、当該感知器の取替を行いました。
お知らせ基準	「表2-16」に該当します。

※補助ボイラは、建屋の暖房設備等に蒸気(放射能を含まない蒸気)を供給する装置です。

以上

補助ボイラ系統概要図

